

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	予防接種後副反応・健康状況調査事業費	事業開始年度	平成6年度			作成責任者
担当部局庁	健康局	担当課室	結核感染症課			結核感染症課 亀井 美登里
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> 「定期の予防接種の実施について」 「定期のインフルエンザ予防接種の実施について」 「予防接種後健康状況調査の実施について」 			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	予防接種後副反応に関する情報を収集・分析し、その結果を広く公表することにより、予防接種に対する国民の理解を促すもの。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	予防接種後副反応の発生状況を正確に把握し、今後の適切な予防接種行政の遂行に資するため、予防接種後副反応に関する健康状況調査を実施し、その集計結果を市町村及び医療機関等に提供することにより、より安全な予防接種の実施を図る。					
実施状況	予防接種後副反応報告書、予防接種後健康状況調査集計報告書の作成					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	17	24	23	23	21
	執行額	17	24	20		
	執行率	100.0	100.0	87.0		
	総事業費(執行ベース)	17	24	20		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、国が直接執行管理し、把握している。 ※本事業は直接、国から委員等に対して謝金等を支出しているため、「資金の流れ」欄及び「費目・用途」欄の記載を省略				
	見直しの余地	平成22年度予算において、検討会の開催回数等の見直しにより、対前年度99%(▲105千円)の規模に見直しを図った。				
予算・監視の効率化	<p>一部改善(執行状況を予算要求に反映)</p> <p>予防接種後副反応・健康状況調査事業については、予算効率化の観点から、事業実績を踏まえて報告書作成経費等の削減を図ること。</p>					
補記						

厚生労働省 20百万円

〔 予防接種後副反応の発生状況を正確に把握し、今後の適切な予防接種行政の遂行に資するため、予防接種後副反応に関する健康状況調査を実施し、その集計結果を市町村及び医療機関等に提供することにより、より安全な予防接種の実施を図る。 〕

【随意契約】

A.民間会社	3者	1.8百万円
(内訳)		
インターメディア(株)		1.4百万円
協新流通デベロッパー(株)		0.3百万円
(株)太陽美術		0.1百万円

〔 予防接種後副反応報告、予防接種後健康状況調査に係る集計等を実施 〕

【支出】

B.都道府県(47)	18百万円
(内訳) 上位10者	
神奈川県	1百万円
福岡県	1百万円
大阪府	0.9百万円
千葉県	0.7百万円
京都府	0.6百万円
兵庫県	0.6百万円
北海道	0.5百万円
愛知県	0.5百万円
宮城県	0.5百万円
岩手県	0.3百万円

〔 予防接種後健康状況調査を実施 〕

その他事務費 0.1百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. インターメディア(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	予防接種後健康状況調査データ集計	1			
計		1	計		0
B. 神奈川県			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	予防接種後健康状況調査	1			
計		1	計		0
C			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0